2014 年 8 月 6 日

お客様各位

アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社

弊社が販売するグレコ製抱っこひもの安全性について

平素はグレコ製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

さて、2014 年 8 月 4 日以降の新聞やテレビ等において、乳幼児の抱っこひもからの転落事故に対し注意を呼びかける報道がございました。
転落事故は、抱っこひもの着脱時のほか、親が前かがみになった時や、抱っことおんぶを入れ替える時に多く発生していること等が紹介されました。

弊社が日本国内で販売しておりますグレコ製の抱っこひも「ルーポップ」シリーズ（「ルーポップ」、「ルーポップ ゼロ」）は、すべて日本国内市場向けの企画開発を行った製品で、製品安全協会の SG 基準に適合（注 1）しております。またルーポップシリーズにはお子様の転落を防ぐ「レッグホルダー」を搭載しており、より安全にご使用いただけるよう配慮いたしておりますので安心してお使いいただけます。

［注 1 :「ルーポップ ゼロ」の「首すわり前タテ抱っこ」での使用に関しては、SG 基準に「首すわりまで」の「タテ抱っこ」の設定が無いため、「首すわり前タテ抱っこ」の安全基準をすでに定めている ECE（欧州基準）・ASTM（米国基準）をもとに規定した自社安全基準を適用している他、日本の小児専門家の意見を取り入れて開発しております。］

また、これまで弊社では、上記製品に関する転落事故の報告は受けておりません。

抱っこひもをご使用になる前には、添付しております取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますよう宜しくお願いいたします。